

## 安全データシート (SDS)

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : ノットバーン CR-1  
会社名 : サワダケミカル社  
住所 : 京都府京都市中京区西ノ京池ノ内町 22  
電話番号 : 075-811-6735  
FAX 番号 : 075-811-6735  
整理番号 : N-04 No.71154

### 2. 危険有害性の要約

#### 化学品の GHS 分類

物理化学的危険性 : 該当なし  
健康に対する有害性 : 該当なし  
環境に対する有害性 : 該当なし  
その他の項目は分類対象外、又は分類できないか区分に該当しない。

#### GHS ラベルの要素

絵表示 : 分類基準に該当しない  
注意喚起語 : 分類基準に該当しない  
危険有害性情報 : 記載すべき情報はない  
注意書き

##### [予防策]

取扱い後は手をよく洗うこと。  
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。  
環境への放出を避けること。

##### [対応]

皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。  
目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
[保管] 容器を密閉し、直射日光を避け、屋内、常温にて一定の場所を定め保管する。  
[廃棄] 内容物やその容器は国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄して下さい。  
[使用上の注意] 注意すべき情報はない。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : リン酸塩、硫酸アンモニウム化合物、尿素の 40% 水溶液

#### 4. 応急処置

目に入った場合 : 流水で十分に洗浄する。症状によっては、医師の手当を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 水で良く洗う。  
吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動させ、安静に努める。  
飲み込んだ場合 : 誤飲した場合、直ちに吐かせ、医師の手当てを受ける。  
急性及び遅延性の最も重要な症状／影響 : 情報なし  
応急処置及び必要とされる特別な処置の指示 : 情報なし

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水、泡、粉末消火剤、二酸化炭素

不適切な消火剤 : 情報なし

火災時の特有の

危険有害性 : 製品は水溶性であり、不燃性であるが加熱により炭酸ガスが発生するので、速やかに製品を移動させる。

特有の消火方法 : 一般火災と同様に、風上から熱源を断つ様にして消火活動を行う。活動には保護具を着用する。当該商品を巻き込んで周辺火災に適切な消火剤を使用する。

消火作業用の特別な保護具と予防措置 : 消火作業では、火災による熱分解で有害ガスを発生させる恐れがある為、適切な呼吸保護具を着用し風上から消火し、煙の吸入を避ける。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置 : 漏出時の処理を行う際には、必ず保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用環境に対する予防措置 : 漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合ウェス等で拭き取り、少量の汚染部分は水で洗い流す。大量の場合、土砂等で流れを止め、出来るだけ回収する。

残留液を土、砂、おがくず等、不活性吸収剤に吸着させ回収する。

作業中は、保護具を着用する。

二次災害の防止策 : スリップ防止及び二次汚染の防止の為、漏出物の上をむやみに歩かない。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱]

技術的対策 : 換気の良い場所で取扱う。

取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄の為の設備を設置する。

安全取扱注意事項 : 眼、皮膚等に直接触れないように適切な保護具を着用する。

[保管]

安全な保管条件 : 容器は密閉し、直射日光、凍結を避け 5 ～ 35℃ で保管する。

安全な容器包装材料 : 製品容器に準ずる。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

職業暴露限界値]

生物学的限界値等の管理指標

日本産業衛生学会 : 設定されていない

ACGIH : 設定されていない

設備対策 : 取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄の為の設備を設ける。

**保護具**

呼吸用の保護具：保護マスク

手の保護具：保護手袋

目の保護具：側板付きのゴーグル（必要に応じてゴーグル型又は全面）

皮膚及び身体の保護具：長袖作業服

**9. 物質的及び化学的性質**

|                |              |
|----------------|--------------|
| 外観（物理的状态、色等）   | : 微色透明水溶液    |
| 臭い             | : 微臭         |
| pH             | : 7.3～8.0    |
| 融点／凝固点         | : データなし      |
| 初留点と沸点範囲       | : 100℃以上     |
| 引火点            | : なし 自己消火性   |
| 蒸発速度           | : データなし      |
| 燃焼性            | : なし 延焼防止と成る |
| 引火又は爆発限界の上限／下限 | : データなし      |
| 蒸気圧            | : データなし      |
| 蒸気密度           | : データなし      |
| 比重             | : 1.04～1.10  |
| 溶解度            | : 水に溶解       |
| N-オクタノール／水分配係数 | : データなし      |
| 自然発火温度         | : データなし      |
| 分解温度           | : データなし      |
| 粘性率            | : データなし      |

**10. 安定性及び反応性**

|             |               |
|-------------|---------------|
| 反応性         | : 通常反応しない。    |
| 化学的安定性      | : 常温で安定       |
| 危険有害反応性の可能性 | : データなし       |
| 避けるべき条件     | : 50℃以上の高温や凍結 |
| 混触危険物質      | : データなし       |
| 危険有害な分解生成物  | : データなし       |

**11. 有害性情報**

|                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 急性毒性             | : 区分不可（データなし）               |
| 皮膚腐食性／刺激性        | : 区分不可（データなしであるが、皮膚刺激の恐れあり） |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | : 区分不可（データなしであるが、眼刺激の恐れあり）  |
| 発がん性             | : 区分不可（データなし）               |

**12. 環境影響情報**

|              |              |
|--------------|--------------|
| 生体毒性         |              |
| 水性環境有害性（急性）  | : 区分不可；データなし |
| 水性環境有害性（長期間） | : 区分不可；データなし |
| 残留性と分解性      | : 記載すべき情報はない |
| 生物蓄積性        | : 記載すべき情報はない |
| 土壌中の移動度      | : 記載すべき情報はない |
| 他の有害影響       | : 記載すべき情報はない |
| オゾン層への有害性    | : 記載すべき情報はない |

### 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法及び関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。

汚染容器・包装 : 空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法及び関係法規・法令を遵守し適正に処理する。

### 1 4. 輸送上の注意

#### 国内法規制

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。

#### 国外法規制

国連番号 : 該当しない

国連品名 : 該当しない

輸送における危険 : 該当しない

#### 有害性クラス

容器等級 : 該当しない

海洋汚染物質 : 該当しない

大量輸送 : 該当しない

特別の安全対策 : 容器に漏れがないことを確認し、衝撃、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

### 1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 該当しない

化管法 (PRTR) : 該当しない

消防法 : 該当しない

毒劇物取締法 : 該当しない

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

### 1 6. その他の情報

GHS の分類・危険有害性項目に付いては、分類に寄与した成分の情報と配合量をもとに作成しています。

この情報は新しい知見に基づき改定されることがあります。

この情報は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したのですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学品には未知の有害性があり得る為、取扱には細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行って下さい。

## 安全データシート (SDS)

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : ノットバーン NS-2  
会社名 : サワダケミカル社  
住所 : 京都府京都市中京区西ノ京池ノ内町 22  
電話番号 : 075-811-6735  
FAX 番号 : 075-811-6735  
整理番号 : N-04 No.71155

### 2. 危険有害性の要約

#### 化学品の GHS 分類

物理化学的危険性 : 該当なし

健康に対する有害性 : 該当なし

環境に対する有害性 : 該当なし

その他の項目は分類対象外、又は分類できないか区分に該当しない。

#### GHS ラベルの要素

絵表示 : 分類基準に該当しない

注意喚起語 : 分類基準に該当しない

危険有害性情報 : 記載すべき情報はない

#### 注意書き

##### [予防策]

取扱い後は手をよく洗うこと。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

環境への放出を避けること。

##### [対応]

皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。

目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを

着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

[保管] 容器を密閉し、直射日光を避け、屋内、常温にて一定の場所を定め保管する。

[廃棄] 内容物やその容器は国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄して下さい。

[使用上の注意] 注意すべき情報はない。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : 縮合リン酸、塩硼素系化合物、シリコーン系樹脂の 46% 水溶液

#### 4. 応急処置

目に入った場合 : 流水で十分に洗浄する。症状によっては、医師の手当を受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 水で良く洗う。  
 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動させ、安静に努める。  
 飲み込んだ場合 : 誤飲した場合、直ちに吐かせ、医師の手当てを受ける。  
 急性及び遅延性の最も重要な症状/影響 : 情報なし  
 応急処置及び必要とされる特別な処置の指示 : 情報なし

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水、泡、粉末消火剤、二酸化炭素

不適切な消火剤 : 情報なし

火災時の特有の

危険有害性 : 製品は水溶性であり、不燃性であるが加熱により炭酸ガスが発生するので、速やかに製品を移動させる。

特有の消火方法 : 一般火災と同様に、風上から熱源を断つ様にして消火活動を行う。

活動には保護具を着用する。当該商品を巻き込んで周辺火災に適切な消火剤を使用する。

消火作業用の特別な保護具と予防措置 : 消火作業では、火災による熱分解で

有害ガスを発生させる恐れがある為、適切な呼吸保護具を着用し風上から消火し、煙の吸入を避ける。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置 : 漏出時の処理を行う際には、必ず保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用環境に対する予防措置 : 漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合ウェス等で拭き取り、少量の汚染部分は水で洗い流す。大量の場合、土砂等で流れを止め、出来るだけ回収する。

残留液を土、砂、おがくず等、不活性吸収剤に吸着させ回収する。

作業中は、保護具を着用する。

二次災害の防止策 : スリップ防止及び二次汚染の防止の為、漏出物の上をむやみに歩かない。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱]

技術的対策 : 換気の良い場所で取扱う。

取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄の為の設備を設置する。

安全取扱注意事項 : 眼、皮膚等に直接触れないように適切な保護具を着用する。

[保管]

安全な保管条件 : 容器は密閉し、直射日光、凍結を避け 5 ~ 35℃で保管する。

安全な容器包装材料 : 製品容器に準ずる。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

職業暴露限界値]

生物学的限界値等の管理指標

日本産業衛生学会 : 設定されていない

ACGIH : 設定されていない

設備対策 : 取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄の為の設備を設ける。

**保護具**

呼吸用の保護具：保護マスク

手の保護具：保護手袋

目の保護具：側板付きのゴーグル（必要に応じてゴーグル型又は全面）

皮膚及び身体の保護具：長袖作業服

**9. 物質的及び化学的性質**

|                |              |
|----------------|--------------|
| 外観（物理的状态、色等）   | : 微色透明水溶液    |
| 臭い             | : 微臭         |
| pH             | : 5.3～7.0    |
| 融点／凝固点         | : データなし      |
| 初留点と沸点範囲       | : 100℃以上     |
| 引火点            | : なし 自己消火性   |
| 蒸発速度           | : データなし      |
| 燃焼性            | : なし 延焼防止と成る |
| 引火又は爆発限界の上限／下限 | : データなし      |
| 蒸気圧            | : データなし      |
| 蒸気密度           | : データなし      |
| 比重             | : 1.10～1.18  |
| 溶解度            | : 水に溶解       |
| N-オクタノール／水分配係数 | : データなし      |
| 自然発火温度         | : データなし      |
| 分解温度           | : データなし      |
| 粘性率            | : データなし      |

**10. 安定性及び反応性**

|             |               |
|-------------|---------------|
| 反応性         | : 通常反応しない。    |
| 化学的安定性      | : 常温で安定       |
| 危険有害反応性の可能性 | : データなし       |
| 避けるべき条件     | : 50℃以上の高温や凍結 |
| 混触危険物質      | : データなし       |
| 危険有害な分解生成物  | : データなし       |

**11. 有害性情報**

|                  |                             |
|------------------|-----------------------------|
| 急性毒性             | : 区分不可（データなし）               |
| 皮膚腐食性／刺激性        | : 区分不可（データなしであるが、皮膚刺激の恐れあり） |
| 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 | : 区分不可（データなしであるが、眼刺激の恐れあり）  |
| 発がん性             | : 区分不可（データなし）               |

**12. 環境影響情報**

|              |              |
|--------------|--------------|
| 生体毒性         |              |
| 水性環境有害性（急性）  | : 区分不可；データなし |
| 水性環境有害性（長期間） | : 区分不可；データなし |
| 残留性と分解性      | : 記載すべき情報はない |
| 生物蓄積性        | : 記載すべき情報はない |
| 土壤中の移動度      | : 記載すべき情報はない |
| 他の有害影響       | : 記載すべき情報はない |
| オゾン層への有害性    | : 記載すべき情報はない |

### 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法及び関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。

汚染容器・包装 : 空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法及び関係法規・法令を遵守し適正に処理する。

### 1 4. 輸送上の注意

#### 国内法規制

陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。

#### 国外法規制

国連番号 : 該当しない

国連品名 : 該当しない

輸送における危険 : 該当しない

#### 有害性クラス

容器等級 : 該当しない

海洋汚染物質 : 該当しない

大量輸送 : 該当しない

特別の安全対策 : 容器に漏れがないことを確認し、衝撃、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

### 1 5. 適用法令

労働安全衛生法 : 該当しない

化管法 (PRTR) : 該当しない

消防法 : 該当しない

毒劇物取締法 : 該当しない

船舶安全法 : 該当しない

航空法 : 該当しない

### 1 6. その他の情報

GHS の分類・危険有害性項目に付いては、分類に寄与した成分の情報と配合量をもとに作成しています。

この情報は新しい知見に基づき改定されることがあります。

この情報は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したのですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学品には未知の有害性があり得る為、取扱には細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行って下さい。